

令和七年度 第四回 伊平屋村三校合同研修会

教育委員会
たより

文責
伊平屋村教育委員会
屋比久健太郎



つながりひろがりともに学ぶ 伊平屋の島発ち教育

令和七年九月二十五日(木)伊平屋中学校にて、一般社団法人麻布教育ラボ所長 村瀬公胤先生を招聘し第四回伊平屋村三校合同研修会が行われました。三校合同研のねらいは、①「伊平屋村三校の教職員が一堂に会し、村学推進重点取り組みを視点とした授業参観及び振り返り等の研修を行うことにより、「すべての子に学びを保障する」授業づくりを推進する。」②「小・中の各校の連携を密にし、共通実践の確認及び教職員同士が学び合う機会とする。」である。

今回は伊平屋中学校にて 喜屋武一校 教諭(数学)、阿波連憲太 教諭(国語)、大城あい 教諭(社会)による公開授業が行われました。
— 参加者からの感想 —
・グループ内で、子どもたちが座って話が聞けるようにしたいという意見が出て、村瀬先生からは「あの子の話を知りたい」と思わせる場の設定をすることが必要だとアドバイスをもらい、環境づくりが大切なのだと分かりました。異校種の先生方と、子どもたちの様子を共有できたことも今後の教育活動をどの方向性で行えばいいか考えるきっかけになりました。



星の声援、月の伴走 伊平屋村ムーンライトマラソン大会

令和七年十一月八日(土)、友愛と健康の広場をメイン会場に、第三十一回伊平屋村ムーンライトマラソン大会が盛大に開催されました。
本大会では、村内の幼児・児童・生徒が丸となって大会を盛り上げました。中学生による事前準備をはじめ、幼稚園児や小学生による選手のお出迎えなど、子どもたちの温かい応援が大会の雰囲気を一層華やかにしました。
野甫中学校・伊平屋中学校の生徒は、大会前日の受付業務に加え、大会当日には選手の荷物受け入れ、ゴールテープ係、メダル授与、給水補助など、フィニッシュ時間まで積極的に活動し、大会運営に大きく貢献しました。
また、伊平屋幼稚園および伊平屋小学校の園児・児童は、来島する選手をターミナルで元気づけに迎えました。フェリーが接岸する際には、全員で「ようこそ！伊平屋島へ」と声を揃えて歓迎し、選手の皆さんに笑顔と活力を届けました。

